

一般質問

今定例会における一般質問は6月16日・17日の2日間にわたり行われ、9人の議員が市政全般に対する諸問題について市の所信をいただきました。
内容は広範にわたっており、その要旨を掲載いたします。(本文は質問者本人が要約したものです。)

一般質問掲載順

(6月16日質問)

・橋本 徹議員	7ページ
・河野哲雄議員	8ページ
・斉藤貢一議員	8ページ
・青木幸雄議員	9ページ
・渡辺充徳議員	9ページ
(6月17日質問)	
・泉澤信哉議員	10ページ
・小林 信議員	10ページ
・篠木正明議員	11ページ
・吉野高史議員	11ページ

会議録をご覧ください

市議会だよりは、紙面の都合で本会議の要旨を掲載しています。詳しくお知りになりたい場合は、会議録をご覧ください。



<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp>

館林のごみ回収事業と 公共工事のあり方について

橋本 徹議員

質問 ごみステーションにおけるカラス対策について伺います。

答 平成25年度には、28

行政区より111か所について被害報告がございました。基本的には、ごみ出しの時間を守る、ネットの中にきちんと入れることを再度、市民の皆様周知して

いきたいと考えております。
質問 分別収集の成果等について伺います。

答 平成5年より分別収集を開始し、昨年度の清掃センターにおける不燃、資源ごみの受入量は、年間5

143トンでありましたが、うち、95・7%は何らかの形で再利用なり再資源化を

している状況でございます。
質問 プラスチックだけ月2回収集する理由について伺います。

答 モデル地区での実施

結果を踏まえるとともに、収集に係る費用対効果、他の資源物の回数との比較を勘案して、月2回の設定をさせていただいております。

質問 不法投棄の現状と今後の対策について伺います。

答 相談件数は年間数件

から、多いときには20件程度あり、状況によっては、

県や警察とも連携しながら対応しております。また、ごみステーションにおける不法投棄や資源物の持ち去り被害の多い所については、移動式の監視カメラの設置も考えております。

質問 予定価格の公表について伺います。

答 業者が予定価格を職員から聞き取ること等の不正行為の防止、入札回数の削減等による経費節減などの理由から、予定価格の事

前公表を行っております。
質問 建設残土の現状と仮置き場について伺います。

では、群馬県建設業協会館林支部等からの要望もあり、工事の計画段階において必ず処分先を指定して公共工事を発注することが示されており、そのとおり指定場

所に搬出処分しております。また、現場状況に合った設計条件の中に仮置き場を考慮して発注することも今後十分検討してまいります。

十分検討してまいります。